

2019年度 専任事務職員アンケート

2019年1月28日

大東文化大学教職員組合執行委員会 (☐ daito-un@bereas.dti.ne.jp)

大東文化大学教職員組合では、みなさまの労働条件等の改善と向上のために、ご意見をお伺いしたく、アンケート調査を実施することにいたしました。

2018年度春闘において、組合はベースアップをはじめとした経済的要求の他、労働条件の改善、メンタルヘルス問題、校舎の整備、学園のガバナンス・情報の透明化についても要求しました。一時金の削減の食い止めの他、育児休業についての前進回答も得ることができましたが、役員報酬の削減や給与体系の見直し等、持越しとなった課題が多くあります。

2019年度も、更に皆様の声を春闘要求に反映し、ご意見を力にして団体交渉に取り組んでいきたいと考えています。現状を把握し、より良い問題提起と改善要求ができるよう、みなさまのご意見をお寄せください。

締め切りは3月15日(消印有効)とさせていただきます。一部事項のご回答だけでも構いません。なお、アンケートの集計結果は組合機関紙「桐」に掲載いたしますが、個人が特定できる形では公開いたしませんので、ご協力をお願いいたします。

★該当箇所に○をしてください。

Q1 ベースアップについて

これまで20年以上ベースアップが行われていない現状があります。組合では、ベースアップ要求は重要な交渉事項であり、経済課題を柱に交渉する過程で、理事会の将来構想、財政計画や運営の在り方を議論できるものと考えます。

【現在の俸給について満足度をお聞かせください】※○は一つ

- ①満足 ②やや満足 ③適当である ④やや不満 ⑤不満

【年齢をお聞かせください】

- ①20代 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代

Q2 給与・手当の改善について

【諸手当に関して、改善を求めたいものはありますか】※○はいくつでも

- ①扶養手当 ②住居手当 ③通勤手当 ④出張手当 ⑤役職手当 ⑥超過勤務手当
⑦休日給 ⑧期末手当 ⑨勤勉手当 ⑩特別手当A・B

【改善を求めたい内容をお書きください】

Q3 一時金について

昨年度は、支給ヵ月は前年度と同様(年間1.1ヵ月)の支給とするほか、一律金の10%引き上げを要求しましたが、一次回答は年間0.1ヵ月の削減でした。これに対し削減の撤回を求めて再要求を行い、交渉の結果、削減は撤回され、昨年同様の水準での支給となりました。

【今後の希望をお聞かせください】※○は一つ

- ①一時金の増額
②昨年度同様水準での支給
③減額もやむを得ない

Q4 センター入試監督について

これまで組合はセンター入試の監督の際の宿泊場所の確保・提供を求めてきましたが、具体的な回答を得られていません。現在はMロッジの無料提供と宿泊費1500円の補助が出されていますが、今後も実情に見合った要求をしていきたいと考えています。

【センター入試監督の際の宿泊に関わるご希望をお書きください】※自由記述

Q5 役員報酬について

昨年の組合の春闘要求は、理事長及び外部理事の役員報酬の20%削減、顧問への役員報酬の廃止でした。役員報酬は表のとおりです。常勤役員の報酬について、規程改正に伴う経過措置として2018年度から減額がなされています。(俸給月額を2020年度までに5%引き下げる)

職種	平成31(2019)年度 年額	2020年度以降 年額
常勤の理事長	円	円
その他の常勤役員	円	円
	円	円
	円	円
常勤理事以外の理事	円	円
学園に本務をもつ常勤理事以外の理事	円	円
常勤監事以外の監事の報酬	円	円
顧問の報酬	円	円
学長(指定職俸給)	(月額) 円	(月額) 円

学園寄附行為では、役員として理事22人、監事3人を置くとし、理事長と他3名を常務理事としています。

【役員報酬についてどのようにお考えですか】※○は一つ

①多い ②適当である ③少ない ④その他()

Q6 事務職員の給与体系の改定について

2018年4月に事務職員の雇用制度及び給与体系等の改定が下記のように行われました。

- A、定年年齢の引き上げ(一般職62歳→64歳。※事務職は64歳に統一)
- B、定期昇給幅の縮小(一般職)
- C、定期昇給年齢上限の引き下げ(一般職60歳まで→50歳まで)
- D、役職定年制度の廃止(管理職63歳→64歳の定年まで)
- E、役職手当等削減(主査を除く管理職の月例手当を1.4~2%削減)

【この改定についてどのようにお考えですか】※○は一つ

- ①もとに戻した方がよい
- ②このままでよい
- ③さらなる改定が必要

【具体的なお意見があればお聞かせください】※自由記述

Q7 事務職員の役職手当の改定について

組合は他大学と比較して高すぎる役職手当を改定することにより財源を確保し、給与体系全体の見直しの実現を求めています。

【これについてどのようにお考えですか。】※○は一つ

- ①役職手当を減額すべき
- ②役職手当を減らさないほうがよい
- ③役職手当を増額すべき

【このほか、役職ごとの手当額についてもご意見があればお聞かせください】※自由記述

Q8 経済的要求以外について

【現在、困っていることや不安や不満を感じることで、改善を求めたいことがありますか】

※〇はいくつでも

- ①労働条件（定年、土曜・休日勤務、有給休暇、残業、職員定数、部署間格差等）
- ②労働環境（人間関係、ハラスメント、施設・設備の不具合等）
- ③人事（異動、昇格、昇任、委員等）
- ④各種制度（育児・介護制度、研修制度等）
- ⑤大学運営（中長期計画、運営体制、危機管理、財政等）
- ⑥その他（

【改善を求めたい内容を具体的にお書きください】

Q9 現在の超過勤務の状況について

【超過勤務となる時期はどのような時ですか】※〇はいくつでも

- ①季節・時期的に忙しい時
- ②突発的に業務が増えた時
- ③常態的に超過勤務をしている
- ④時間外の来客等

【超過勤務となる理由はどのようなことですか】

- ①業務量が多い
- ②時期的な業務
- ③人員不足
- ④能力不足
- ⑤管理者のマネジメント不足
- ⑥業務フォローがされない
- ⑦超過勤務を収入としている
- ⑧不規則な依頼・相談
- ⑨その他（

Q10 年次有給休暇・特別休暇・振替休日の取得状況について

※〇は一つ

【昨年度年次有給休暇を取得しましたか】①1～4日 ②5～9日 ③10日以上 ④取得していない

【特別休暇を取得したことがありますか】①ある ②ない

【休暇の取得についてお聞かせください】

- ①希望通りに取得できている
- ②業務量が多く余裕がない
- ③取得しづらい雰囲気がある
- ④その他（

Q11 超過勤務の抑制や休暇の取得について

【業務量の改善や人員配置の見直しで改善されると思いますか】※〇は一つ

- ①大いに思う
- ②思う
- ③あまり思わない
- ④思わない

【その理由をお聞かせください】※自由記述

Q12 メンタルヘルス問題について

組合では、2017 年度から「健康管理センター」の設置を早急に進めるよう求めており、ワーキンググループにおいて設置に向けて課題の整理、検討がされているところです。

【メンタルヘルスや健康管理について、どのような配慮や支援を求めますか】※自由記述

Q13 ガバナンス・情報の透明化について

組合では、2017 年の春闘要求から、これまでの情報公開や議論の場について学園の民主的な運営を求めています。

【これまで行われてきた理事会や教学からの説明や情報開示のあり方、その決定方法についてどのようにお考えですか。ご意見やご要望をお聞かせください】※自由記述

Q14【労働組合について：組合発行機関紙『桐』をご覧になったことがありますか】

※〇は一つ

- ①よく読んでいる ②たまに読んでいる ③読んだことがない ④どこにあるのか分からない

Q15【組合活動について：組合の職場集会があれば参加しますか】

※〇は一つ

- ①参加する ②活動は分からないが会議には参加してみたい ③参加したくない

Q16【その他、何かお気づきの点や改善してほしいことがございましたら、ご記入ください。】

※自由記述

ご協力ありがとうございました